



あおぞら保育園園舎建て替えに伴うパソコン環境移行作業が大幅に遅れ、「園だより1月号」の発刊が遅くなってしまったことをお詫び申し上げます。

今年もよろしくお祈りします

新園舎での生活が始まりました。これも保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげと深く感謝申し上げます。子どもたちとは、昨年暮れより何度か新園舎に訪れ、見学したり、おもちゃで遊んだりしました。興味津々で「楽しい」「おもしろい」「早く来たい」と多くの声が聞こえてきました。子どもたちの期待に答えられるよう、また園舎のコンセプト「地域に根ざし、子どもたち一人一人が楽しく生活できる保育園」であるよう、職員一同全力で取り組んで参ります。今後ともご支援の程よろしくお祈り致します。なお新園舎でのご不明な点や気になることがあればいつでもお声かけください。



新園舎について

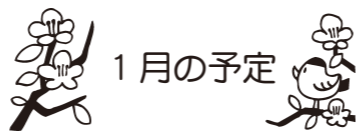
- 今しばらく床が滑りやすい状況が続くことが予想されます。園舎内を歩く際はお気をつけください。
- 保育室などのサイン(〇〇組などの表札)の製作が遅れており、ご不便をおかけしています。2月下旬頃に設置予定となっておりますので、今しばらくお待ちください。
- 水槽は現在「水つくり(水槽内の微生物の定着)」の最中であり、お見せできるのは2月中旬頃になると思います。(一時期泳いでいた魚などは現在太陽の子保育園の水槽に仮住まい中です。)

子どもはどうして鏡文字を書くの？ **ちかめ**

文字を覚え始めた子どもは、時に鏡文字や、一部が左右反転した文字を書きます。これは、私たちの目のしくみに原因があります。水晶体というレンズに当たる部分は、外の世界を屈折して網膜に映し出すため、網膜には反転した世界が映ります。そこで、脳ではこの映像をもう一度反転して認識しています。文字を学び始めた子どもは、まだ文字を見慣れていないために、この脳の処理に失敗することがあるのです。小学校に入学して学習が進むうちに鏡文字を書かなくなっていく場合がほとんどです。あまり気にしないほうがよく、間違いを指摘するあまり厳しく何度も書き直させたりすると、文字に対する興味自体が薄れてしまい逆効果になってしまいます。

お知らせ

・はな組担任の赤坂真理子保育士が一身上の都合により退職しました。



- 5日(月) 新園舎スタート
- 7日(水) 新年会
- 13・15・16 幼児歯磨き指導
- 13日(火) 0歳児健診
- 14日(水) 調理保育(つき組)
- 19日(月) 絵画指導
- 20日(火) 避難訓練
- 23日(金) 誕生会
- 28日(水) 体育指導

新年度・継続申請手続き
保育課にて1/23(金)まで



2月の予定

- 3日(火) 節分の日
- 14日(土) 発表会
- 16日(月) 絵画指導
- 19・23・25 幼児手洗い指導
- 20日(金) 誕生会
- 23日(月) 避難訓練
- 24日(火) 調理保育(はな組)
- 26日(木) 体育指導
- 27日(金) お別れ遠足

利用者調査への ご協力をお願いします

実施期間：平成27年2月実施予定

第三者評価とは？

保育所など社会福祉事業の事業者が提供するサービスの質を公正・中立な第三者の視点で、専門的かつ客観的な立場において評価を行うのが第三者評価です。

評価は都道府県ごとに認証された評価機関が行います。また、実際に行う評価調査者は評価機関に属しており、様々な資格をもち、社会福祉や経営の仕事に深く関わってきたものが、複数のチームを組んで評価調査にあたります。

※詳細につきましては評価機関である「株式会社ぎょうせい総合研究所」より、後日詳しいご案内が配布されます。



クラスより



●ひよこ組

ひよこ組さんは、先生やお友達に自分の気持ちをたくさん伝えたくて、それは賑やかです。友だち同士で「うんうん」とうなずき一緒に笑ったり、やりとりを楽しみ、泣いている子がいるとヨシヨシと頭をなでてあげたり、時にはライバルとしてケンカもするけど、とっても仲良しです。また最近、「お外に行こう～」の声にロッカーから靴下を出し(帽子を取ってちょうだい)と頭をポンポンとアピール。出掛ける準備を自分でやろうとする姿が出てきました。新園舎でのスタート。初めての環境に少し不安もありましたが、今は楽しく生活を楽しんでいる子どもたちです。



●ぺんぎん組

新園舎でのぺんぎん組のスタート。子どもたちは、新しい環境に不安で朝は泣いてしまうお子さんも、今は楽しく遊んでいます。

最近お友達と一緒に求めるぺんぎん組…誰かがままごとあそびを始めると、同じように遊びたくなり大混雑。他でもあそべるようにと違うものを提供すると、みんながそちらにと、またまた大混雑。自分だけの世界から「お友達と同じ」「お友達と一緒に」の気持ちが強くなってきました。その成長を大切にしながら、じっくり遊びこめるようにしていきたいと思います。又寒さに負けず、沢山戸外で遊びたいと思います

●うさぎ組

園庭に氷が張る程寒い日が続いた12月でした。子どもたちは、「うわ～、氷だ～」と大喜びで飛び出していき、数分で「寒～い」とかじかんだ手足のあまりの冷たさに、泣いて戻ってくる子が続出。「氷、冷たかったね～」と小さな手をさすりながら、初めての体験が出来た冬の贈り物に微笑んでしまう職員でした。今月も戸外に出る前にはしっかり体操をし体を温め、寒さに負けず元気に遊びたいと思います。うさぎ組で過ごすのも残すところあと3ヶ月。新園舎になり少し緊張もありましたが、経験しながら楽しく遊んでいる子どもたちです。

今月から歯磨き習慣の前のうがいをします。また、午睡時間を少し短くするなど幼児クラス進級に向けての取り組みも進めたいと思います。



●ことり組

新園舎での生活が始まりました。ピカピカの新園舎で遊ぶことを、とっても楽しみにしていた子どもたち。環境の変化にちょっぴり不安な気持ちもありましたが、一人一人を丁寧に見守りながらワクワク感に変えられる保育を心がけています。今月は2月の発表会に向けての活動も行っていきます。出来た喜びや自信を持ってるように、子どもたちと一緒に練習をしていきたいと思います。進級までの3ヶ月間、どうぞよろしくお祈り致します。

【お願い】戸外遊びでジャンパーを着用します。フードのない活動しやすい物をご用意ください。



●はな組

ピカピカの園舎での生活を心待ちにしていた子どもたち。どんなところなのか、どんな物があるのか、何をしようかと好奇心いっぱいの様子。新しい環境が「楽しさいっぱいで安心して過ごせるよう、子どもたちの不安や戸惑いは最小限となる様、しっかり気持ちを受け止めてながら生活しています。12月には一人一つ、チューリップの球根を植えました。「みんながつき組になる頃に咲くよ」と話すと、わくわくどきどきの気持ちいっぱいしながら植え、見つめています。はな組としての生活も残り3ヶ月です。今までの成長を実感し、自信を持って新年度を迎え、花の開花をみんなで喜び合えたらと思っています。

保護者の方も新園舎での生活、送迎等大変な点があったと思いますが、ご協力ありがとうございました。

●つき組

新園舎での生活がスタートしました。つき組は、おひさまが沢山はいる2階のお部屋です。子どもたちはやってみたいことが沢山、知らないことも沢山、色々なところを探索し、分からないことや不安がないように園舎を移動しながら楽しんでいます。

今月は発表会に向けて、みんなと協力しながら意欲的に取り組めるように保育を進めていきたいと思っています。また午睡もなくなりましたので、少しでも戸外でおもいきり体を動かし遊びたいと思います。

つき組は、いよいよ小学生になりますね。今年は、どんな新しい発見と感動、そして成長があるのでしょうか？子どもたちとともに過ごし、成長の一瞬一瞬を見つめ、支え、伸ばしていきたいと思っています。そのためにご家庭との連携をさらに密にしていきたいと思っておりますので、残り3ヶ月どうぞよろしくお祈りいたします。